

# 過酷少女絵録

ネダオレ

成人向け





ほむほむ、幻の周回プレイ(R-18)







ほむらちゃん!



か……鹿目さん!



はああ……  
そんなこと  
……ないです

すつごく似合ってる!  
かわいいよおっ♡

友達の家に  
泊りするのは  
初めてなので  
緊張します



ええっ!?!  
一緒に寝るの  
……狭くない?!

ほら! ベッドに  
あがってあがって

へーキ  
へーキ!



もじ

もじ

パジャマ……  
貸してくれて

あの……  
ありがとう……

今日は鹿目さんの  
家にお泊りする  
ことになりました





そんなに遠慮しないでく  
ほむらちゃん

かきやに  
かたま、NO.4ー

ほむほむ  
(異状発熱)



ほむら!!  
キリッ!!



ほむらちゃん...



私...こんな性格だから今まで...

友達...できなくて...

鹿目さんが初めての...だから友達...

どう振舞ったらいいかわからなくて...

「友達」っていつちやったか... 図々しかったかな?

鹿目さんに迷惑かけたり呆れられたくないのに...

いろいろ... 上手くできなくて...

鹿目さんを守るために魔法少女になったのに... 邪魔してばかりで...



すっ...



大丈夫だよ!!





ドーンとやっちゃえば  
いいんだよ!



だから迷惑かけるとかで  
失敗するとか考えないで



私はほむらちゃんの  
そういうところも  
大好きだし  
魔女退治で一生懸命  
がんばって努力  
してるのも知ってるよ



私も鹿目さんと  
出会えて…嬉しい

だって鹿目さんと出会って  
生まれ変わったんだもの



とっても嬉しいの!

私はほむらちゃんと  
友達になって…  
マミさんと三人一緒に  
魔法少女として戦えて



鹿目さん  
どうしたの?



鹿目さんそんなに泣かないで……  
私だってこんなコト  
ホントはしたくないのよ……



ほむほむ!

え〜それはちよっと  
大き過ぎない?

あは判ったから  
もう泣かないで  
涙拭いてあげるから…

うん…





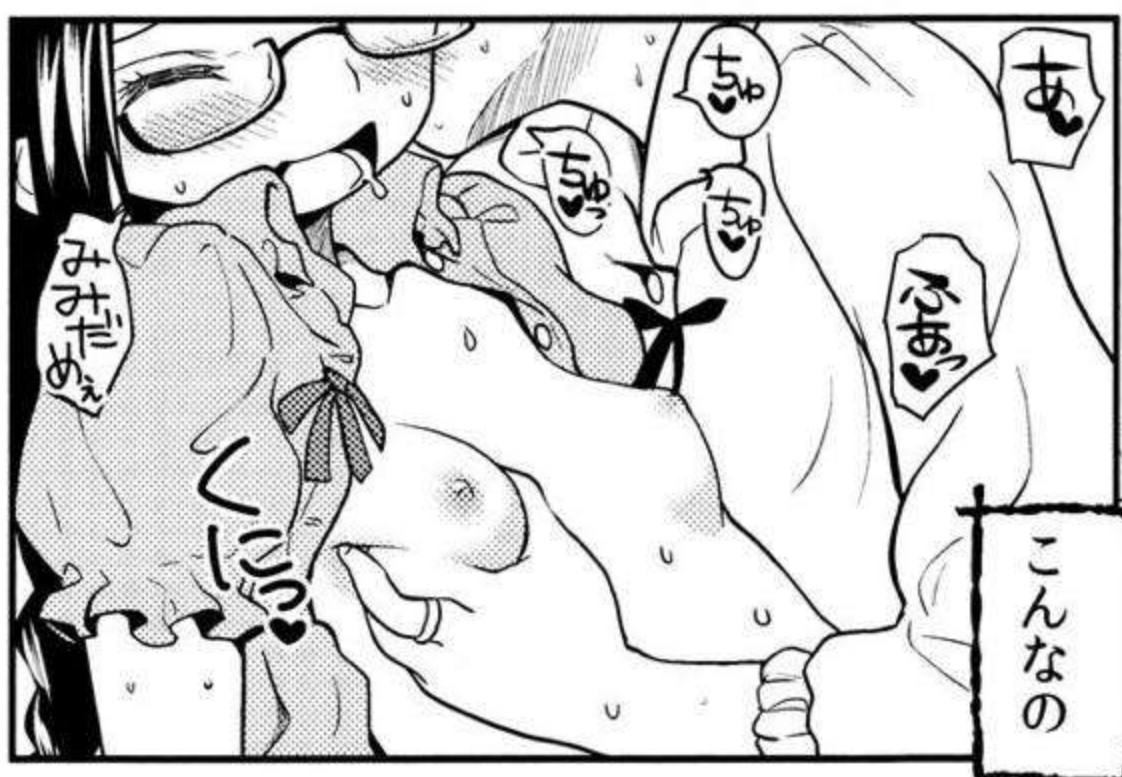




鹿目さん！



鹿目さん...  
可愛い...



こんな...  
はっ



はっ...

はっ

どうしちゃったの？

はっ

はっ!!



間違ってるよ







かつ…かかかか  
かなめさん!!

わたしたち

あっ!!

ともしだち……ッ  
だから

こんなこと

ダメだよお……

ちゅっ

ほむらちゃん  
こんなことされても  
まだ私のこと友達だ  
って思ってくれるの?



あっ

ちゅっ



ちゅっ

ちゅっ

私は無理だったよ

!!?



あっ!!

魔法少女にならなかつたら  
ただの友達で  
いたのに

あっ!!



ちゅっ

あっ

あっ













汚れてる…

壊れてるから…

ごめんね… 私本当はあなたとの友達になる資格ないの



あぁあぁあぁ



汚しちゃった

ほむらちゃんの前でだけは綺麗な友達でいる… つもりだったのに



泣かないで

ちゅっ ♡



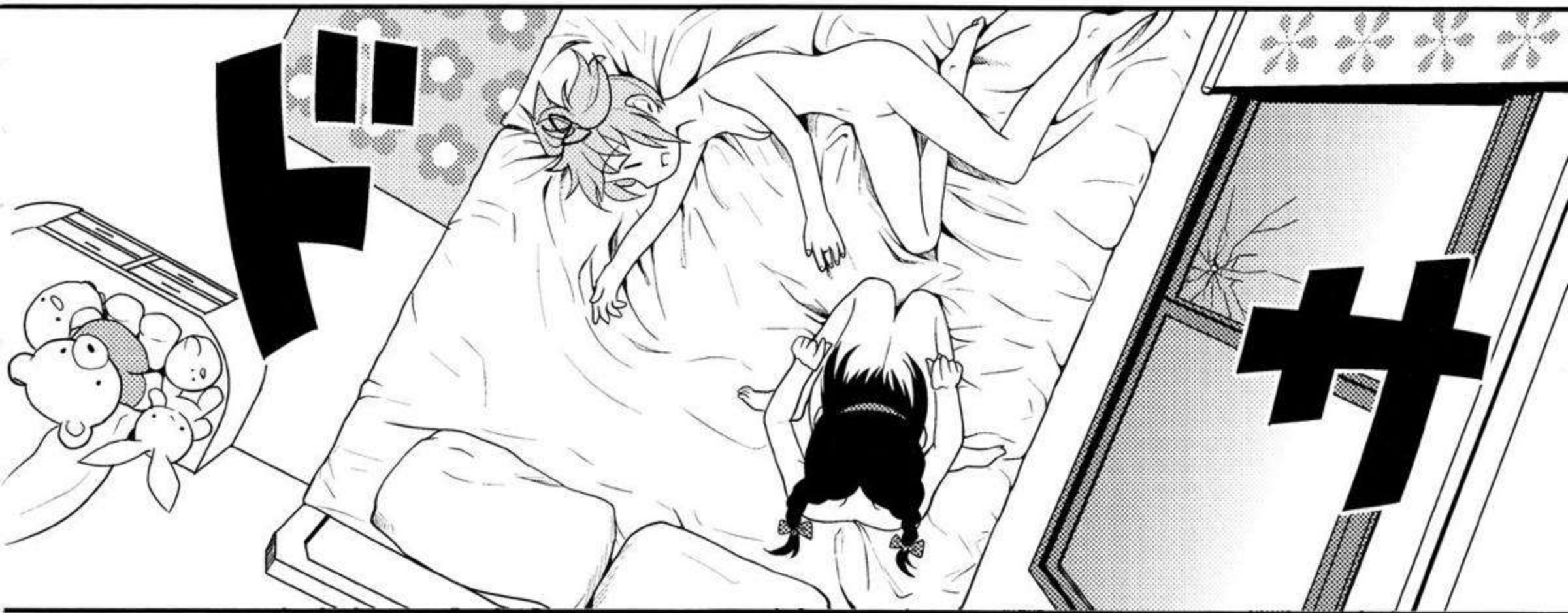
何があっても私は鹿目さんの味方だよ

大丈夫だよ 私は汚されたなんて思っていないよ

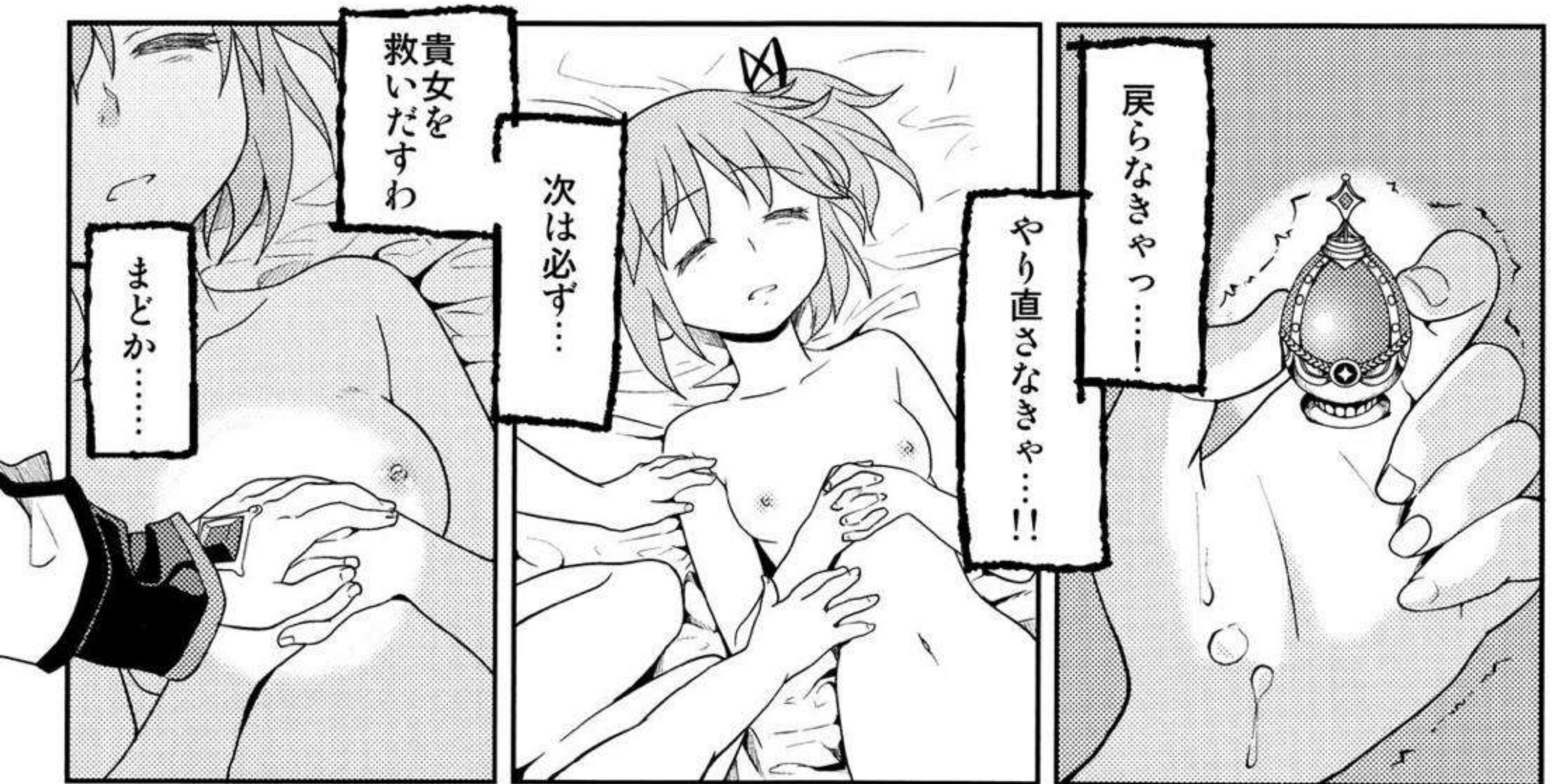










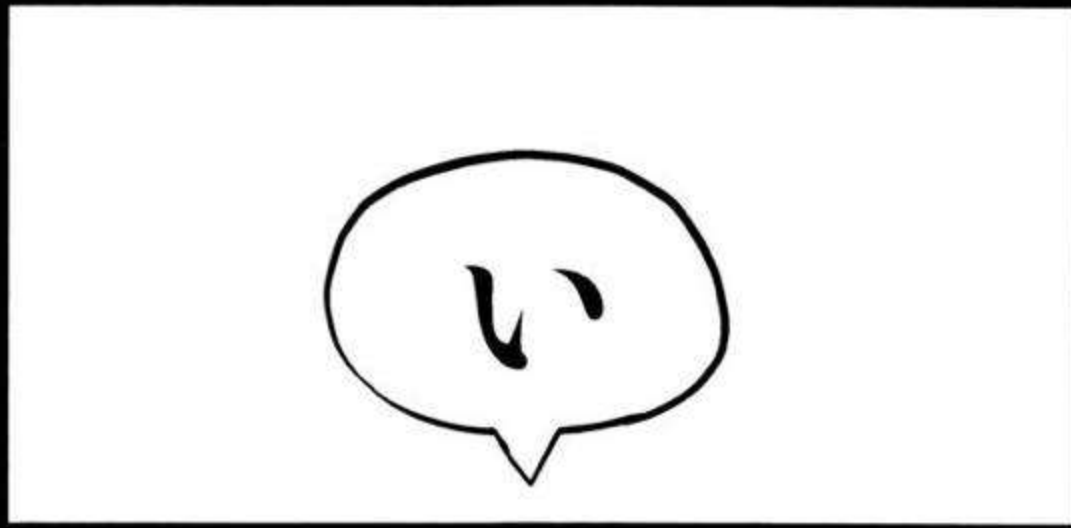






ワタシだけのモノにならナイなら  
殺スしかないじゃない









今日は皆さんに  
転校生を紹介します！

はいそれじゃ  
自己紹介  
いってみよう！

美ほむら  
暁美ほむらです  
よろしく  
お願いします



こっち  
見てるっ！！



きん

かた



あの子  
夢の中の子！？

ふえっ！？



暁美……  
ほむらちゃん

お友達に  
なれるといいな

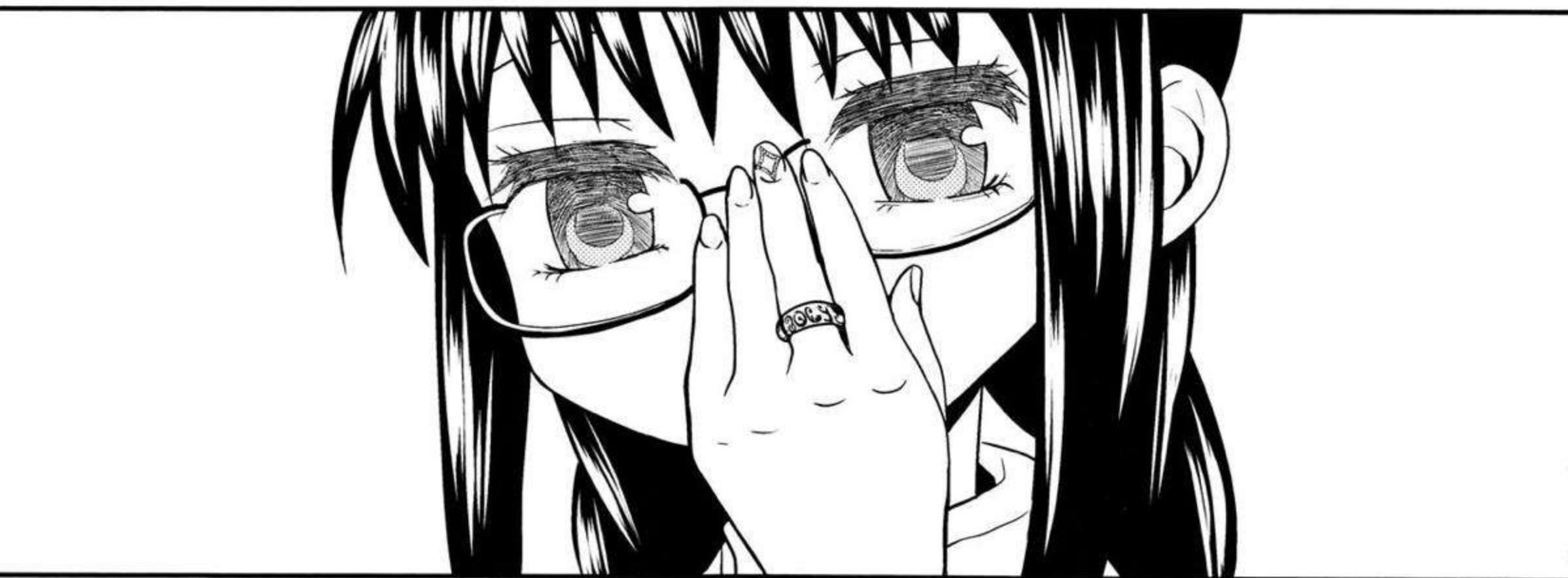


くっ♡



くっ♡







■ごあいさつ■

はじめまして、あやねと申します。

『ほむほむ、幻の周回プレイ(R-18)』は、2011年4月9日にサイトとpixivで発表したウェブ漫画でしたが、思った以上に好評だったことと、自分でもかなり気に入っている漫画なので同人誌にしてしまいました。ウェブで発表することしか想定していなかったため、ウェブ漫画の原稿では印刷することが出来ず、全ページ同人誌用原稿用紙にトレスしてトーンも張りなおした大変二度手間な作品だったりします……。(ちょっとだけ修正・追加ページあります)

こんなシリアス漫画なのに

『ほむほむ、幻の周回プレイ(R-18)』ってタイトルはちょっと気が抜けるというかタイトル詐欺というか……

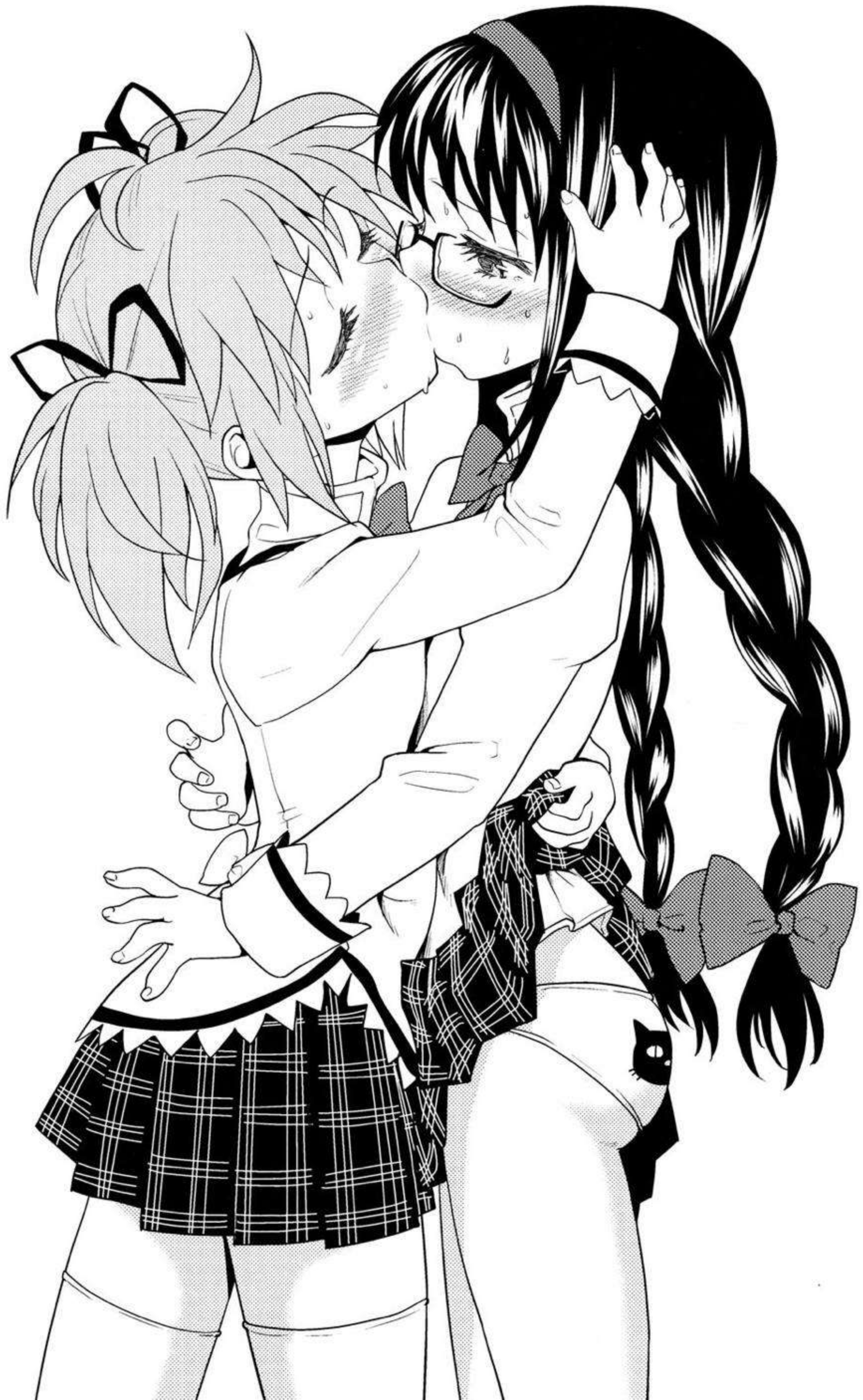
いまさら恥ずかしくなってる次第であります。

もともとギャグエロ漫画を描くつもりだったのでタイトルがこんななのもそのときの名残。





泊まりにおいでよ





その転校生…  
暁美はむらさんって  
子も魔法少女なの？



そうなんですよ  
びっくりしちやって



キュウベえは  
その子のこと  
知ってる？

いや 僕も知らない  
魔法少女だね



キュウベえにも知らない  
魔法少女っているんだ



そうだね  
本来ありえないはず  
なんだけど……





でも大丈夫かな？  
魔法少女が三人も集まって  
グリーフシードが足りない…  
なんてことには…

カキヤ

心配しないで鹿目さん  
新しい仲間が増えて  
こんなに心強い事は無いわ

チームになれば  
一人一人の  
魔力消費は  
少なくてすむし

効率よく  
魔女を退治  
できるのよ

今までより…  
もつと多くの  
人を救える…

こんなに良い事は  
ないでしょう？

はい！  
そうですね！

アイッ

ママさんって  
かっこいい！！

ずっと独りで孤独で…  
皆のために戦ってきて…

正義の  
ヒーロー

憧れ…

こんな私でも  
ママさんの  
力になれるのが…

誇らしくて  
自慢に思えて



どき

どき

わく！！

魔法少女に  
なつてよかつたって  
嬉しくなつちゃう

ケーキも  
美味しいし

早速明日  
はむらちゃんを  
紹介しますね！！

ウエヒヒヒ

ふふっ  
お願いするわ





ねえ……

ソウルジェムってね  
怖いくらい綺麗だと  
思わない？

時々……この輝きに  
吸い込まれそうに  
なるの



楽しみね……

暁美さんの  
ソウルジェムは  
一体どんな色で  
輝くのかしら？



ホワワワワ

綺麗……  
ですよ……



少し……  
解る気がします……



もしかしたら……  
この輝きこそが……

私自身  
じゃないのかって……



え？



その通りだよ



でも……ね  
そんな訳  
ないわよね  
くすくす

ソウルジェムが  
私だなんて……

まだなの……  
私……



ソウルジェムが  
君達自身だ

どうもこうもないよ  
君達の肉体はもろくて  
崩れやすいから  
ちよつと戦うとすぐに  
ポロポロになって  
使い物にならなくなるだろ  
それじゃあ魔女には  
勝てないよね

頭取れた



うで取れた



それって…  
どういう  
意味なの？

……？  
キユウベえ…



これは滅多にないことだけど  
ソウルジェムが肉体を  
動かせる有効範囲は  
せいぜい100メートル圏内が  
限度だから注意して

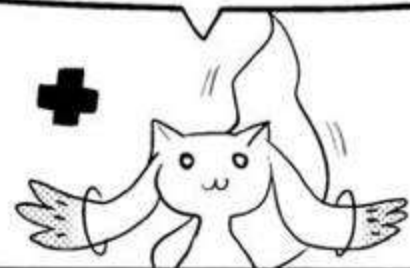
その通り!!

じゃあ…なに…  
この体はソウルジェムで  
動かして…？

えっと…？  
こっちが  
本体…？

だから僕たちは君達の  
魂を抜き取ってソウルジェム  
へと変えるのさ  
ソウルジェムになれば  
魔力を効率よく運用できるし  
どれだけ肉体が破損しても  
魔力で修理できるから  
気兼ねなく思いっきり戦える  
いいこと尽くめだろ  
ソウルジェムさえ無事なら  
君たちは無敵の魔法少女で  
いられるんだ  
素晴らしいと思わないかい？

安全



安心













解ってくれれば  
いいんだ

返すよ  
マミ



マミさんが  
死んじゃう！



解ったから！  
マミさんに  
酷いことしないでえ！

やめて！  
もうやめて  
キユウベえ！



聞いて…  
ないわよ…

はあ

魔法少女になったら  
人間じゃなくなるなんて事…  
だったら最初に教えてくれたら  
よかったじゃない



はあ



それにしても人間って訳が  
わからないよ 魂を具現・可視化  
しただけで感情をむき出しにして  
怒るんだよね 普段魂の存在  
なんて半信半疑で 魂がどうい  
うものかもわかってないくせに



彼女は「馳走とケーキ」を  
願いに契約したのよ！  
こんな理不尽なことがあるの!?

だったら！  
鹿目さんは  
どうなるのよ！



どうせ放っておいても  
人間として死ぬんだから  
魔法少女として復活できて  
むしろラッキーじゃないか  
無駄死にするなんて勿体無いだろ  
魔女退治以外の生活は  
人間の時と変わらないんだしね

だから僕は最初から  
「魔法少女II人間」だと  
勘違いしたのはそっちじゃないか  
それに巴マミ どうせ君は  
魔法少女にならなかつたら  
あの事故で死んでたんじゃ  
ないかな？ 家族と一緒にね









キュウベえのいって  
事なんて関係ない  
じゃないですか!

この肉体は入れ物で  
ジェムが本体だとしても



ママさん  
そんなの  
関係ないです



誰かを救いたい  
守りたい救いたいって  
想いは……

心は……  
誰にも犯されません

きゅっ

心までソウルジェムに  
されるはずありません

そういう心があるから……  
私たちは人間なんです



でもね



そうね……

そうよね……  
鹿目さん  
貴女は強いよね



ママさんは  
ずっと魔女退治

がんばってきた  
じゃないですか

そんな優しくして  
強いママさんが  
人間じゃないわけ  
ないですよ!!





マリンさん!!?

ふえ

どうして…  
自分だけ助かって  
しまったのかって

死んでたわ

きつと…  
あの事故で

私…  
契約して  
なかったら

キュウベエの  
言うことも  
もつともね

…家族も  
助けてって

願わなかった  
のかって…





それは……!



それって  
つまり

事故の時  
とつづくに

人間捨ててた……  
って事なのね

自分で



でもっ!  
その時は……

考える余裕も……  
なかったから

ママさんの所為  
じゃない!!



家族を見殺しに  
したのよ……私



判らないでしようね……  
幸せ家族がいて

親友がいて



願い事だって  
……無欲でいられる……  
……鹿目さんには……





いつもの優しい  
ママさんに  
もどってください!!

だから

後悔なんて  
してません

魔法少女に  
なれたこと  
嬉しいんです

そんなママさんの  
力になりたいくて

憧れて  
尊敬で

ママさん  
聞いて  
ください……私  
それでも……  
ママさんの事



それって  
本当かどうか……  
確かめさせて  
もらおうわね

でも貴女が  
心は誰にも  
犯されないって  
言うから……

鹿目さん  
そんなに  
泣かないで

私だって  
こんなコト  
ホントは  
したくない  
のよ……



































ほむ

ん!!

はあ

はあ

はあ

トテトテトテトテトテ

トテトテトテトテ

















魔法少女にな  
なってなかったら  
もつと後悔してたから

よかったんです

その友達のいない  
未来なんて  
私は知りたくないから

暁美さんに  
そんな風に  
想われてる  
お友達は  
幸せ者ね

そつ：そうだと  
良いんですが

誰？

東京の  
お友達  
だよ？

今も連絡  
取ってるの？

どうしたの  
鹿目さん？  
早く帰り  
ましよう

その友達は  
ほむらちゃん  
の事知ってるの？

魔法少女だ  
って知ってるの？

私もね  
ママさんの  
為に魔法  
少女にな  
ったんだよ

一緒だね





私がいる事で  
ママさんが笑って  
いられるなら



私がここに居る事は  
良いことなんだよね



魔法少女になって  
良かったんだよね



その友達のいない未来なんて  
私は知りたくないから



かっ  
鹿目さん？



きゅん...  
きゅん...





ママさんのこと  
ずっと憧れて  
いたかった



ひく

ひく

よしよし



ごめんなさい…  
最近…疲れてて…

魔法少女に  
ならなきゃ  
よかった

このところ  
魔女退治で  
忙しかったものね



実はこのお菓子が  
ムンゴロニアスロ

ルマンロにエリーゼに  
アルフォートにホワイトロリータ

きっと友達じゃ  
いられなく  
なるよね



私がおんなに  
汚れてるって  
ほむらちゃんか  
知ったら…

カリッ

カリッ



こんなのもう  
終わらせたいよ

まどか…



だけど…  
いつまで  
こんなこと  
続けていかなきゃ  
いけないのかな

ちゅ

ちゅ

ちゅ





まどか

まどか



助けて……  
ほむらちゃん

私……  
汚れちゃって  
何もかもおかし  
なつちやったく

まどか

大丈夫  
私が綺麗にして  
あげるから



私が  
守りたい  
のは

貴女なのよ



ほむらちゃん……!!





全部綺麗にするからね

ちゅる

私がつて



まどかの汚れたところ...

ちゅる



ちゅる

ちゅる

ちゅる



指も舌も心も...

ちゅる

ちゅる



ちゅる

ちゅる



ちゅる



ちゅる

ちゅる

わたし...ッ  
私...  
ほむらちゃんが...



好きっ!!

ほむらちゃん  
を



ちゅる

ちゅる

ちゅる

ちゅる





















ニヤニヤ  
あしがき  
かなめ



平気？

うん  
飛べ  
たんだ



ふい  
や



初めて  
お役に立てた  
気がします

テレ

テレ



お疲れ様

今日は  
暁美さんが  
大活躍  
だったわね

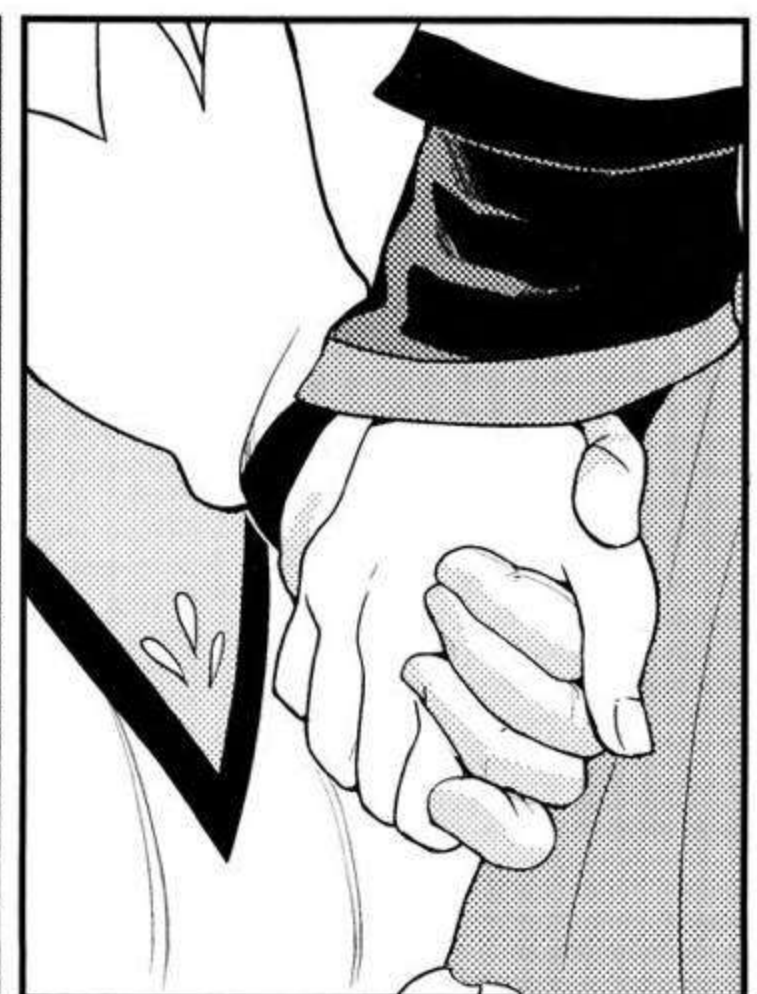


ねえ  
鹿目さん...

なんですか？  
マミさん



ふわ







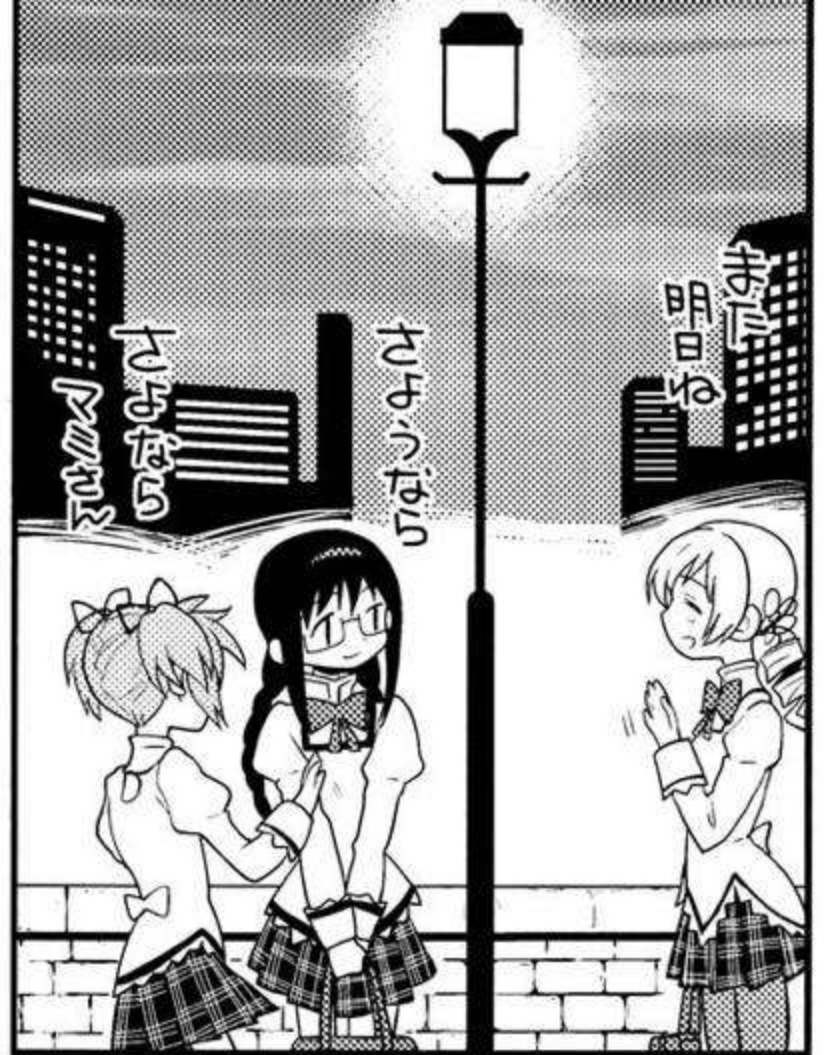




ほむらちゃん  
元気ないけど...

疲れちゃった?  
大丈夫?

ううん...  
そうじゃないの  
変な事いうかも  
知れないけど...



ばれてる...?

あつ!!  
違うの!!

あわわ

嫉妬とかヤキモチ  
とかじゃなくって!!

私もそんな!  
目と目で通じ合うような  
お友達になれたらなって!



...鹿目さんって  
巴さんと仲良くなって

時々じつと  
みつめ合ってて...  
目配せしてて...



ダメかな?

あのね...  
...その...



夜更かしして  
朝まで沢山  
お話しして...  
そしたらもつと  
仲良くなれるよ

もっと  
ほむら  
ちゃんの  
こと  
知りた  
いな☆

ねえそれなら  
今度ウチに  
泊まりにおいでよ!



良かった...



オツケ!  
なんだね

ほむ?

お泊り  
経験無いから  
どうしたら...?

お泊りに必要な  
持ち物って  
何かな?







ほむらちゃんの  
大切な友達  
の事も教えてね...



もう!  
ほむらちゃんって  
可愛い♡

そっ  
そんな事...  
ないよ!



ちっ!  
違うよお!!

私なんか  
一番大切な友達に  
なっちゃいけない...  
なれるはずなくて...

もしかして  
友達じゃなくて  
恋人だったとか?



嫉妬も  
ヤキモチも  
してるのは  
私のほう

説明しても  
理解してく  
れるか...

でも...  
少し複雑な  
関係...  
だから



ママさんの  
ところに行  
くんだけ?



ああ...  
そうだ



また明日  
かなめ  
さん

普通の友達で  
いることさえ  
本当は...

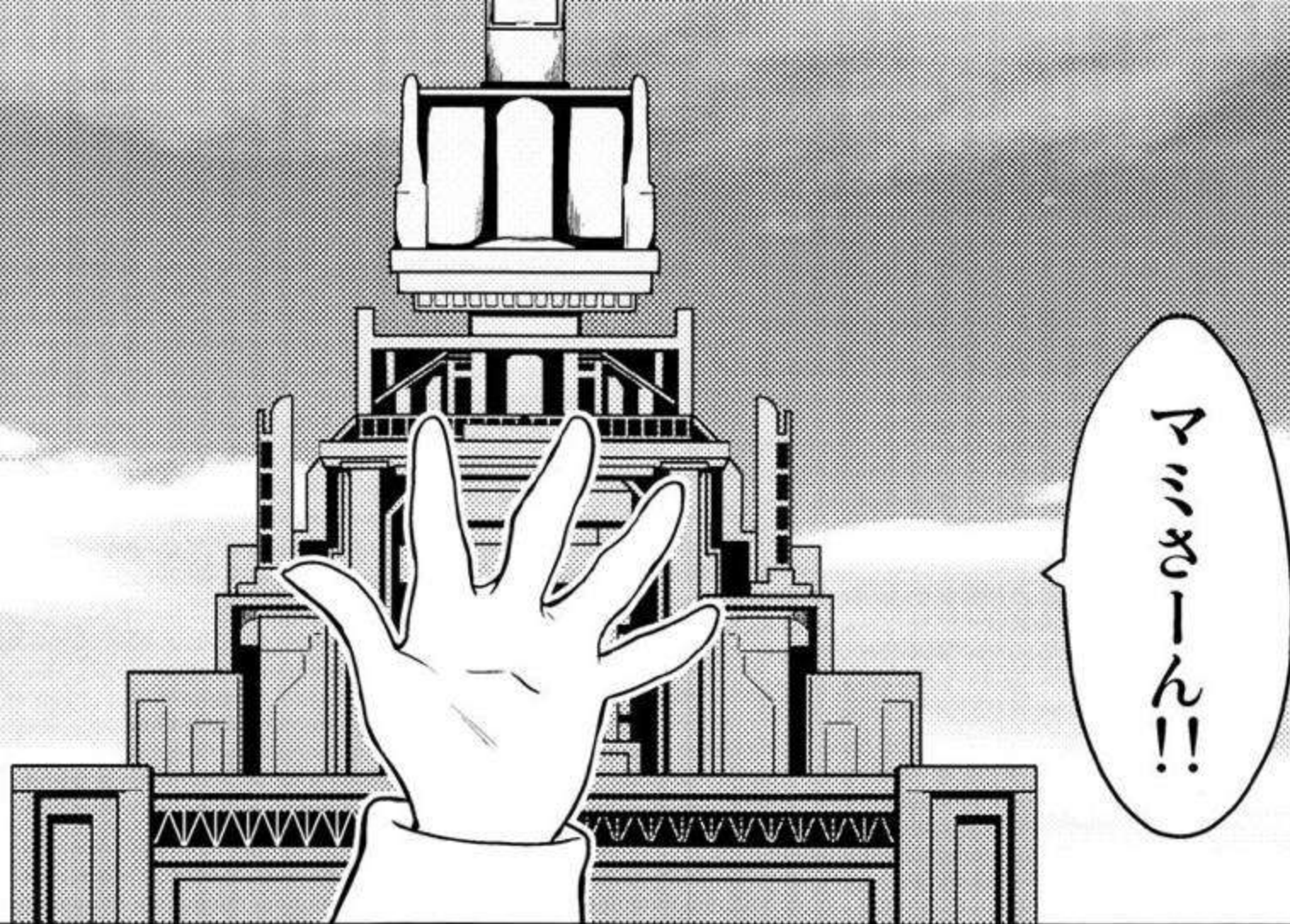


気を付けて  
帰ってね  
バイバイ  
ほむら  
ちゃん♡









気にしないで  
キュウベえと  
遊んでたから

すいません  
待たせてしまって



ひら  
ひら

マミィーん



鹿目さん



魔法少女も...  
なんですって?!



はじめまして



はじめまして

こつちが  
キュウベえ

紹介するね  
三年生の  
バマミィーさん





ほむらちゃん  
可愛い〜♡

まあ！  
素敵ね！



ええ  
この通り

迂闊だったわ：  
この時点で既に：



いいなあ  
私も契約し  
ちやおつかなく

まどかと  
巴ミが接触  
していたなんて



救いようの無い  
ゴミン…!!

絶望と  
破滅へと誘う

そそのかし：

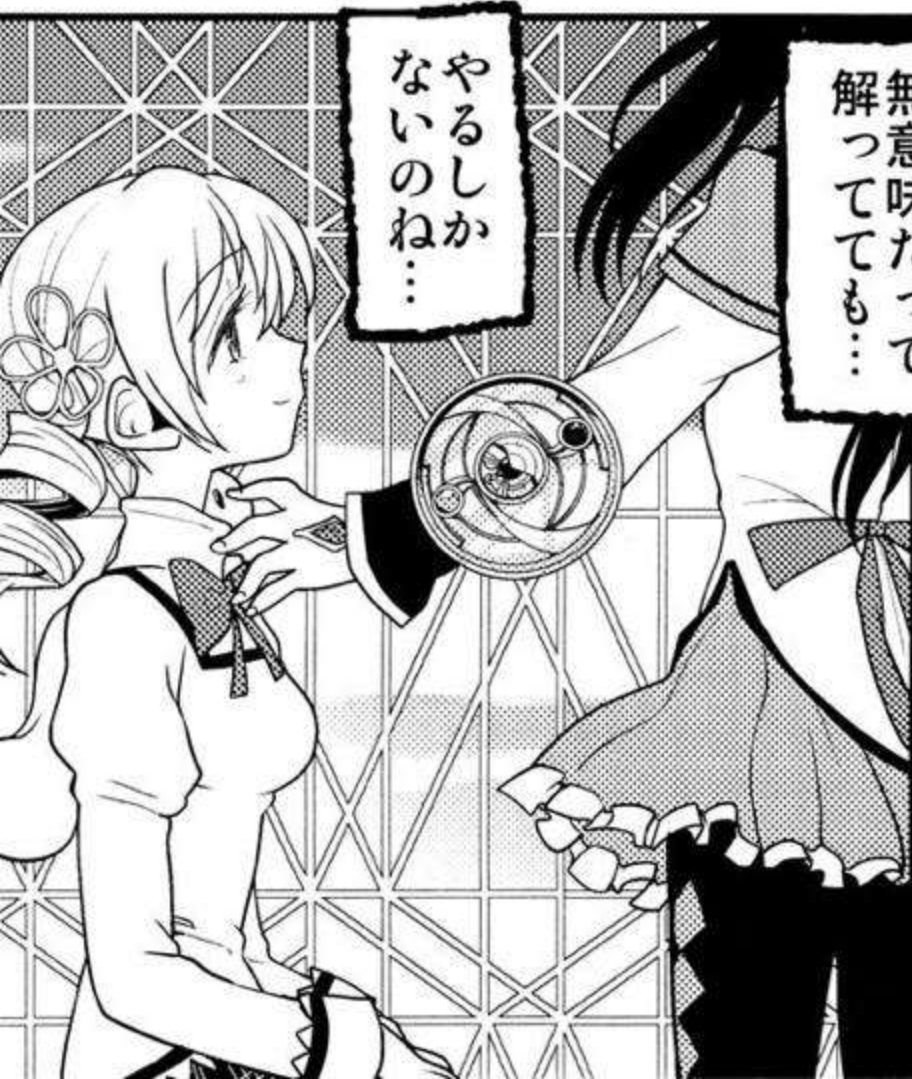
まどかに  
まわりついて



まったく…  
忌々しい



ガ  
ミ  
ヤ  
ー  
!!



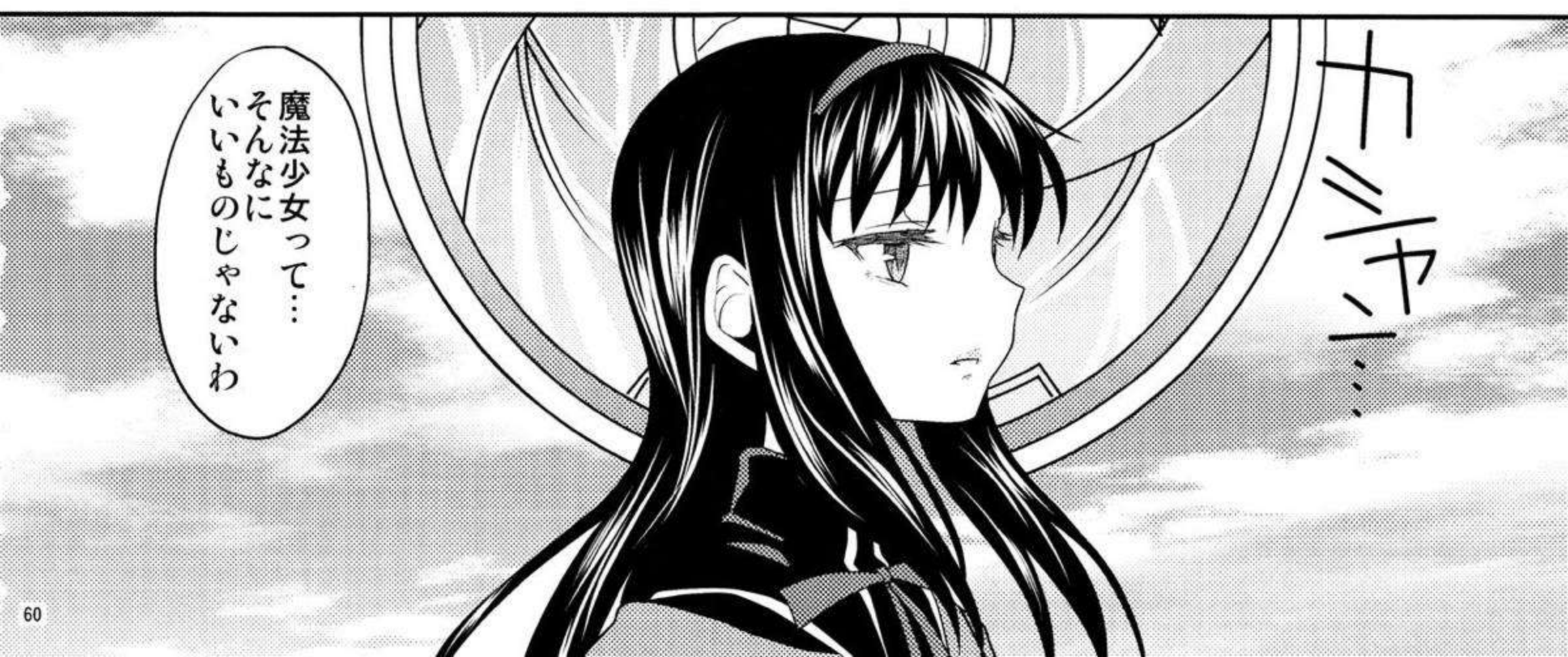
やるしか  
ないのね…

無意味だって  
解ってても…



コイツを殺しても  
無駄だって









誰にも  
頼れなくなる  
大好きな人  
とも遠ざかる

あなたが  
憧れるような  
ものじゃないわ

一度入れれば：  
いつ出られるか  
解らない：  
迷路のようで

孤独で：  
寂しくて

信じられるのは  
自分だけ



でも…私は  
これから  
巴さんと一緒に  
戦えるから…

寂しくないって  
思えるんです



ほむらちゃん…



うん…  
そうね…



その為に巴ミを  
これ以上まどかに  
依存させない



私と一緒に  
戦ってくださいますか？

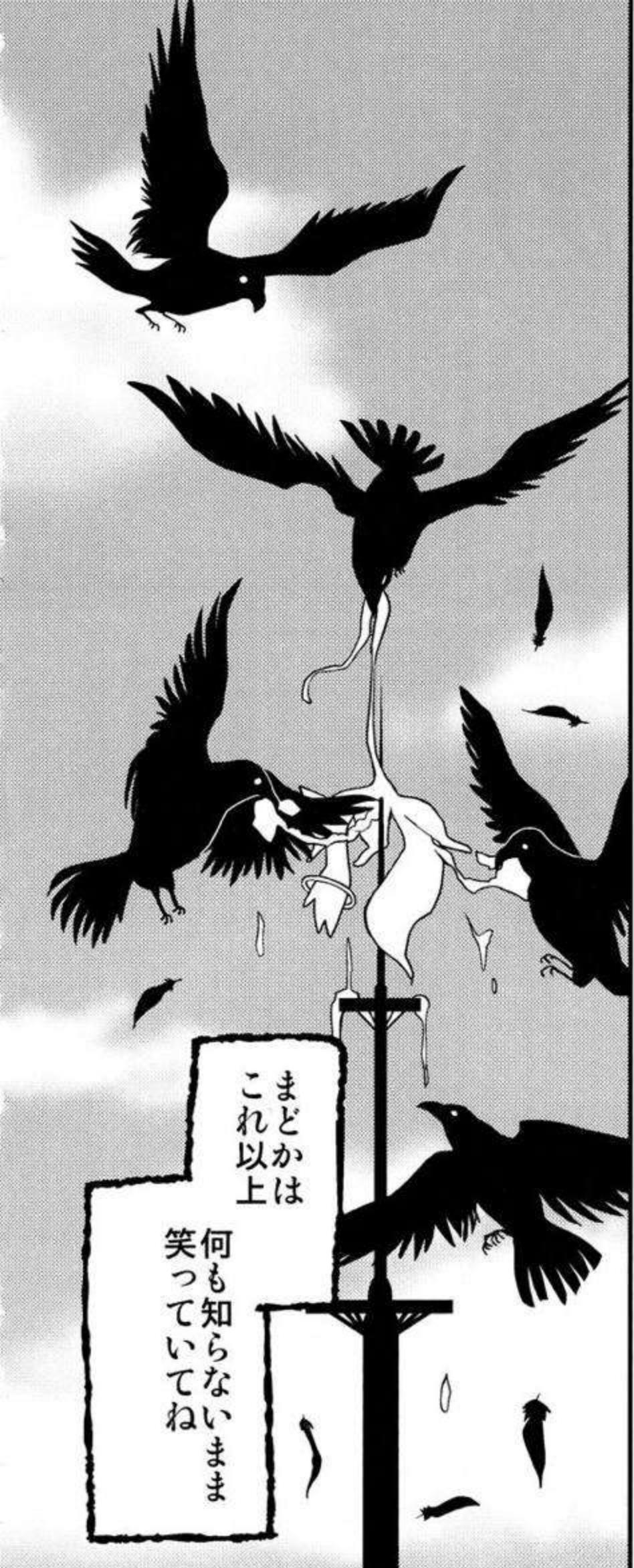


ええ…



まどかを  
魔法少女に  
させない





わっ！  
あそここのアンテナ  
のところカラスが  
いっぱい……



何か  
食べてる  
のかな？

ごめん……

どこかから  
持ってきたら  
ゴミじゃない？



ごめんね  
まどか……

これが最後  
……だから

まどかは  
これ以上  
何も知らないまま  
笑っていてね



そういえば  
キュウベえが  
いない……ね

どこ  
行ったんだろ？

あのコ  
神出鬼没だから

まどかが  
笑って  
くれているのなら

私ね……

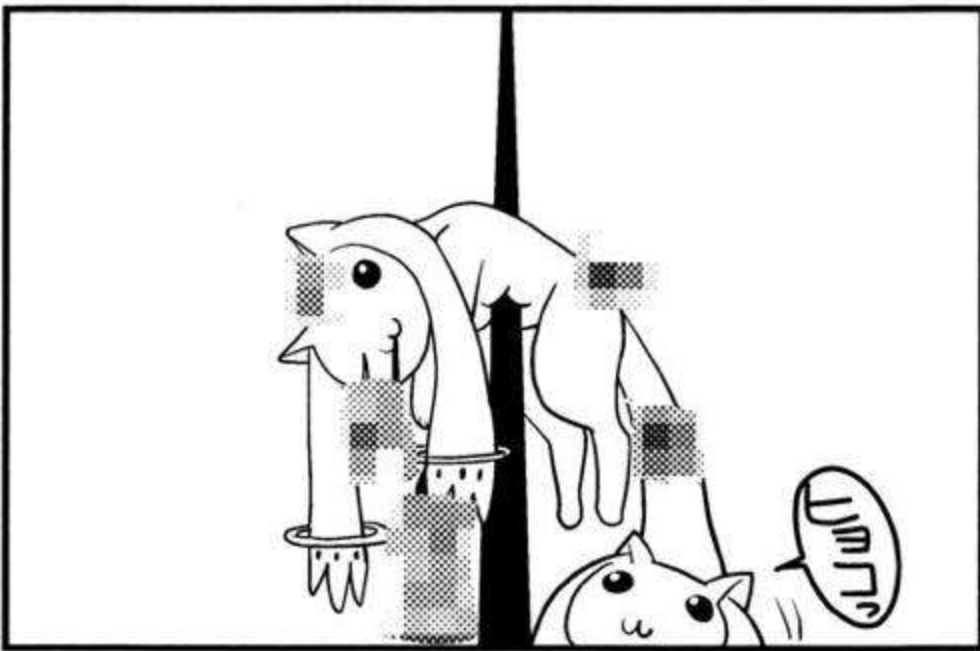
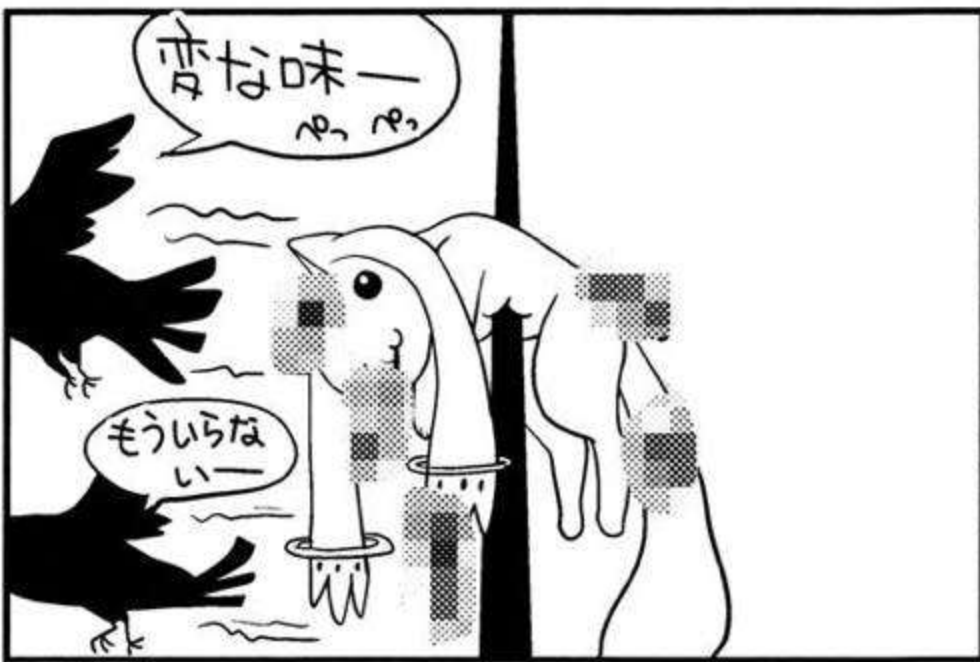
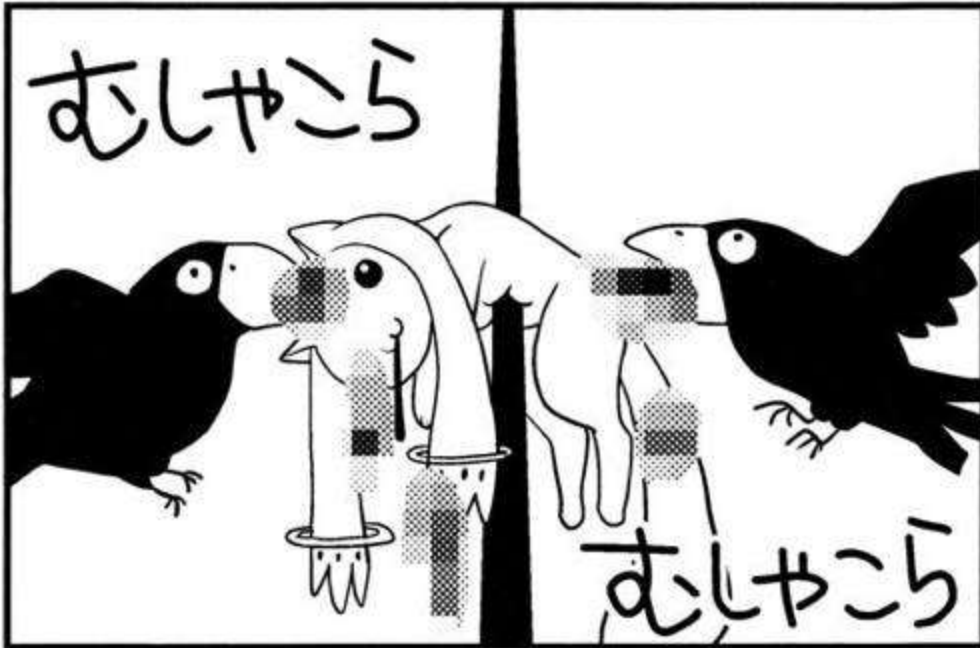
なんだって  
出来るんだよ……



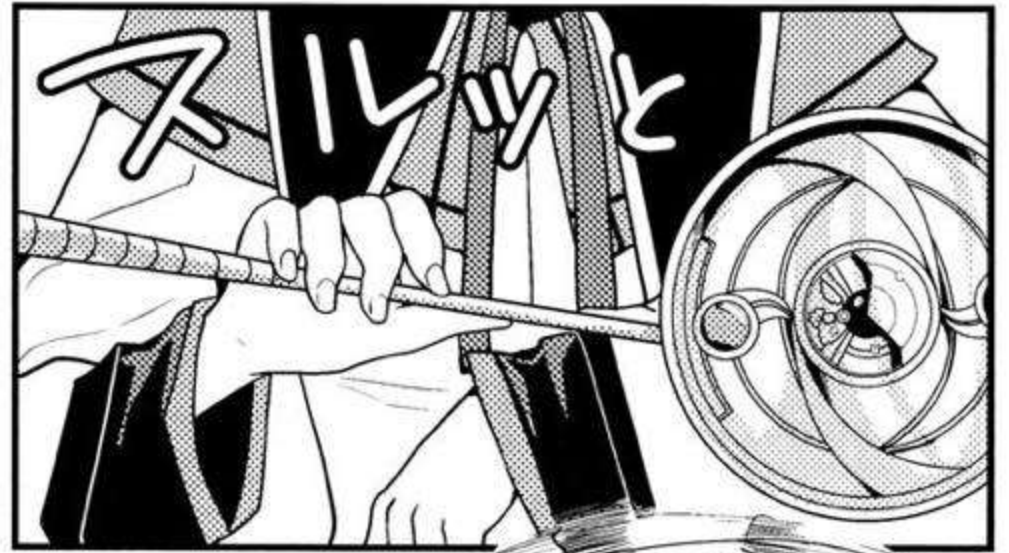




はやにえ



飛ばし屋ほむら





さよなら まどか







お茶を飲む

なんでもない  
普通のココア  
なんだけどなあ



ポカポカ

ねー♥  
パパのココア  
美味しいんだ



美味しい!



大好きなみんなと  
一緒にいるからだよ



きつと……大好きな  
パパが作ってくれて



お風呂沸いたね  
さあ二人とも  
入っといで

はい



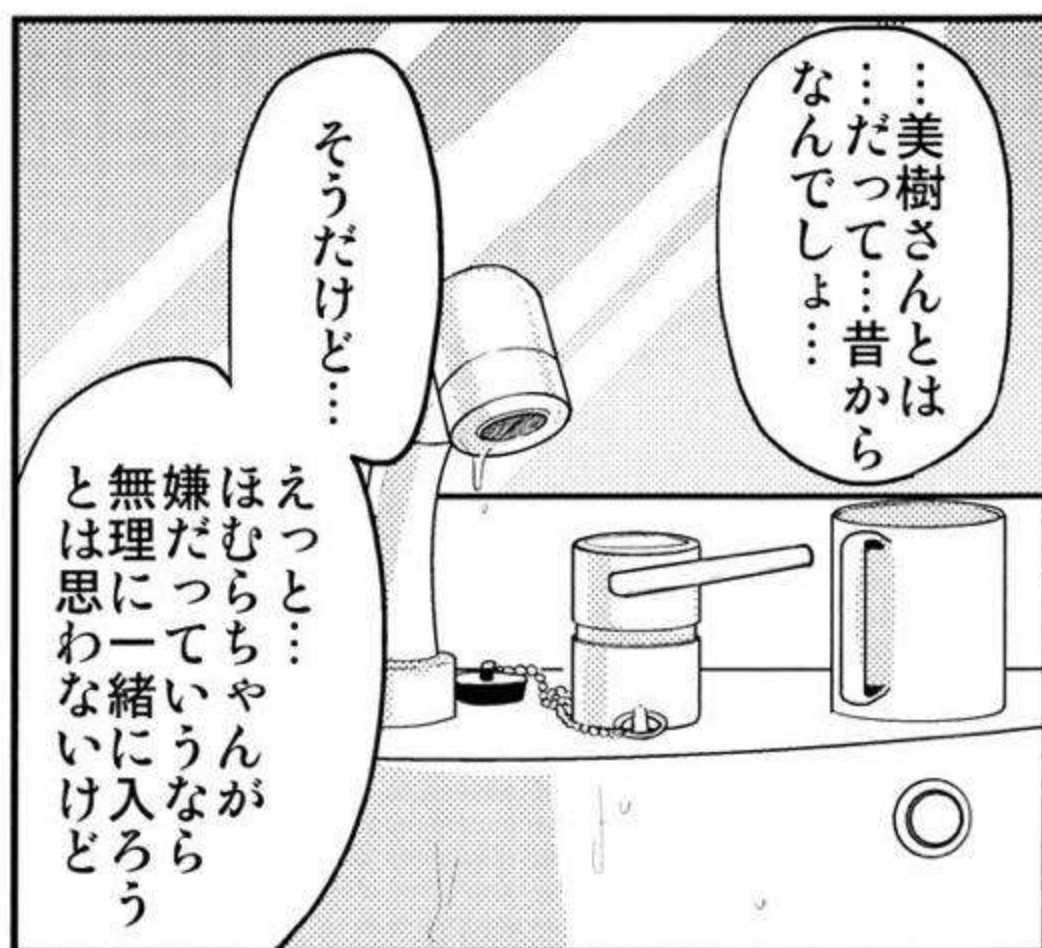
今日はほむらちゃんが  
お泊りにきてくれて……  
私にとっては  
はしゃいでいます



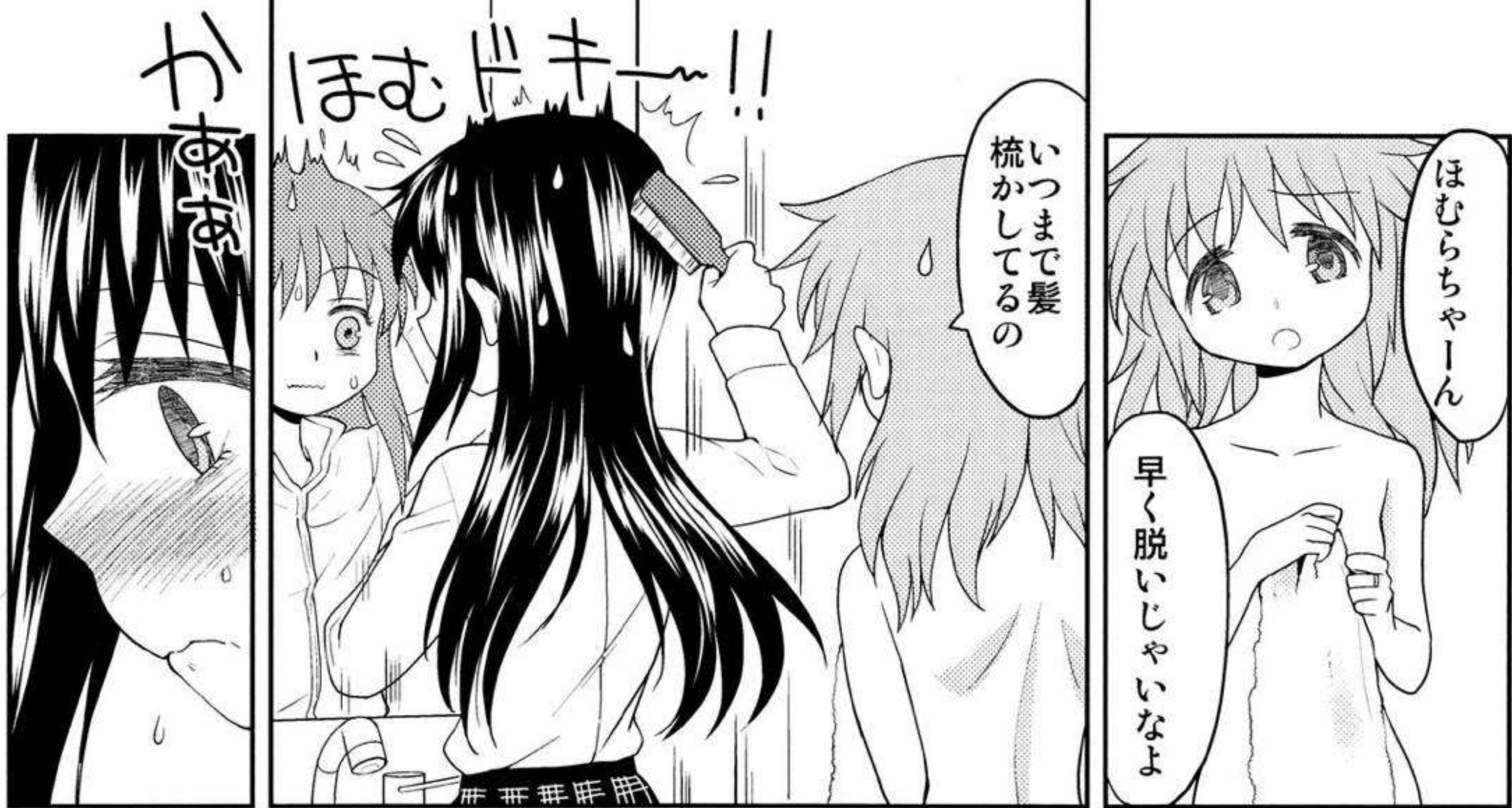
そうだね  
みんな一緒だと  
美味しいね

えへへ













だっだめ!  
くすぐったくって!!  
あははっ!!



自分で脱げない  
ほむらちゃんがい  
いけないんだよ

あーやめてヨ!!



!!



あー

あ

あ



平気だよ

あ...れ...?  
胸触った事には  
触れないの??

っていうかなんで  
こんな顔に  
顔近いの...ツ!!

強く握って...  
痛くなかった?



あややっ!!

ごめんなさい!!





ごめんね  
鹿目さん…

ほむらちゃんって  
眼鏡無いと全然  
見えないの？

え…？

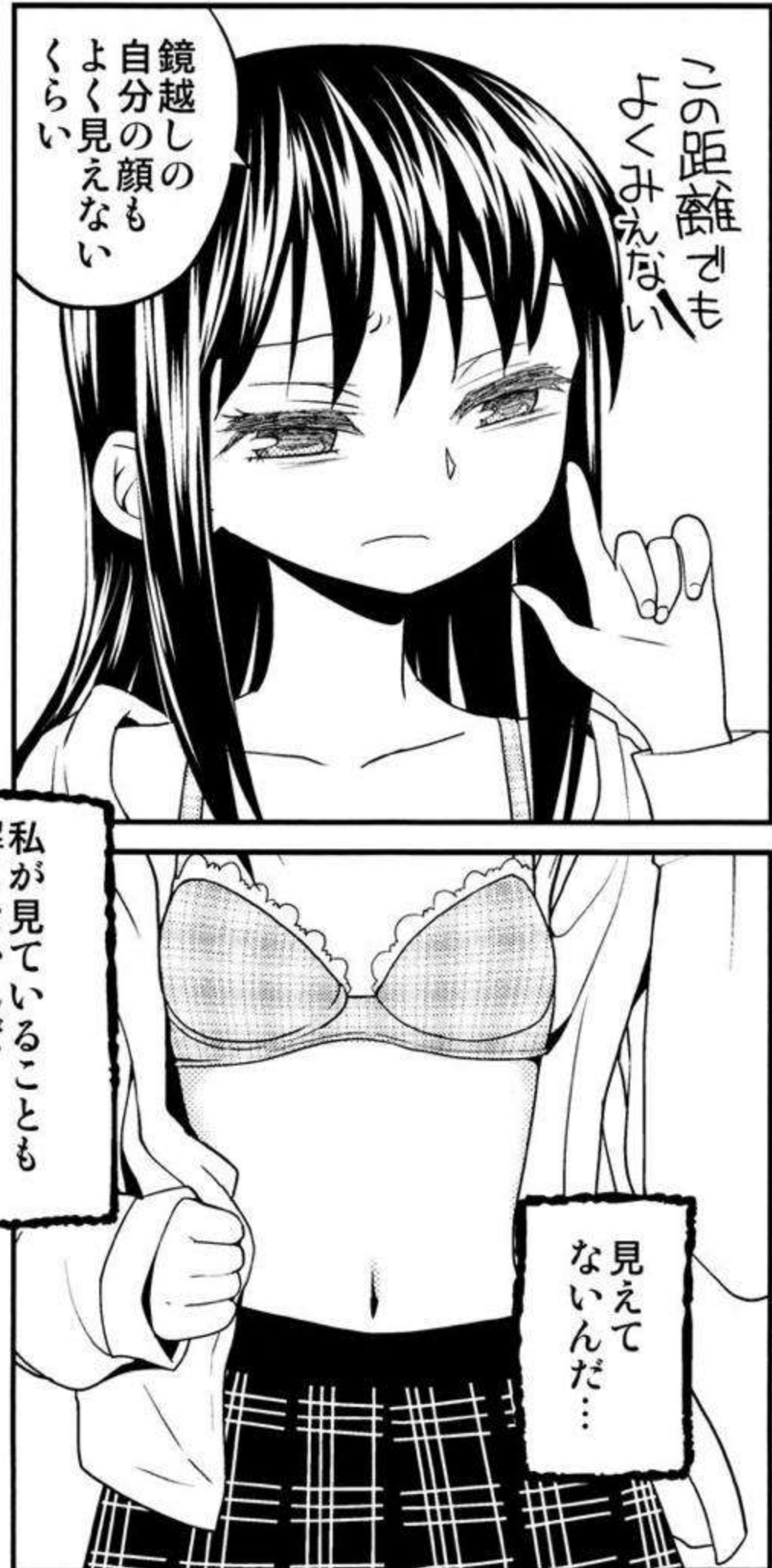
うん

そっか  
眼鏡が無いから



でもそこに  
鹿目さんが  
いるのはわかるよ

見えないんだ



この距離でも  
よくみえない

鏡越しの  
自分の顔も  
よく見えない  
くらい

私が見ていることも  
解らないんだ

見えて  
ないんだ…





私なんて全然へちやむくれただよ

えー…  
だつたら私は  
つぶれ肉まん  
だよ…

そんなことないよ  
鹿目さん可愛いもの



ほむらちゃんって  
綺麗だよ

え〜



前は自分で  
洗ってたね

くしゅ

うん



戦ってる時なんて  
かつこよくって  
同じ年と思えないよ

ワミヤ

ワミヤ

鹿目さんは  
本当に凄いなだよ

私なんかとも  
仲良くしてくれる



もしも

もし…



Done





どうなっちゃうんだらう？

ソウルジエムの  
秘密をおしえたら

ほむらちゃんに



じがほ



シャンプー



マミさんと同じこと  
私にするのかな？



そんなことにな  
ったら私……

……なめさん！



マミさんと  
同じこと……





ごめん……  
ほーっとして



……



かたがわ!!

キキキキキキ



髪は洗ったから  
いいんだよ



ごっ!!……ごめん  
ほむらちゃん!!  
のほせちゃった  
から先あがるね!!

え!?!  
大丈夫?  
鹿目さん

大丈夫だよ  
ほむらちゃんは  
ごゆっくり



ぬる

ん



う……ん

キキ

キキ

キキ

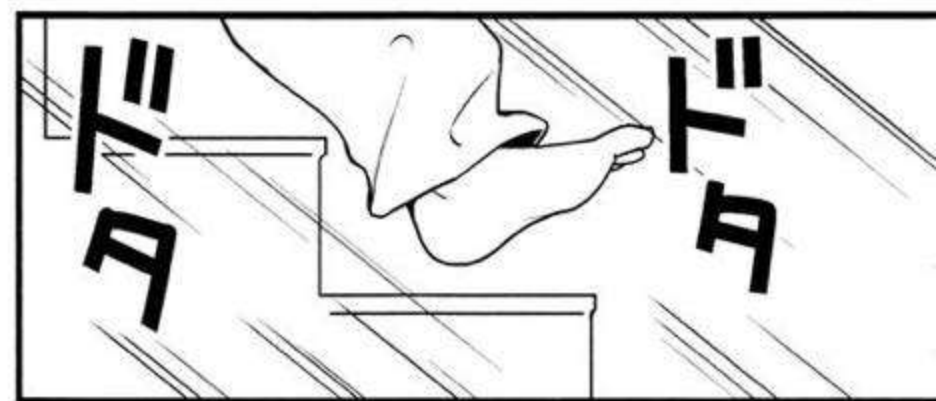
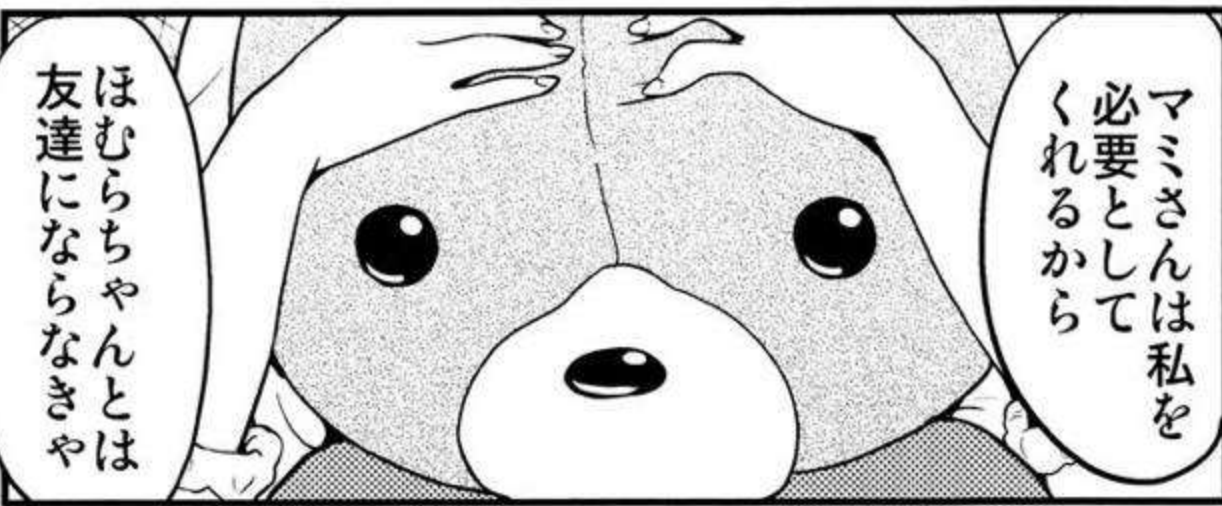
キキ

キキ

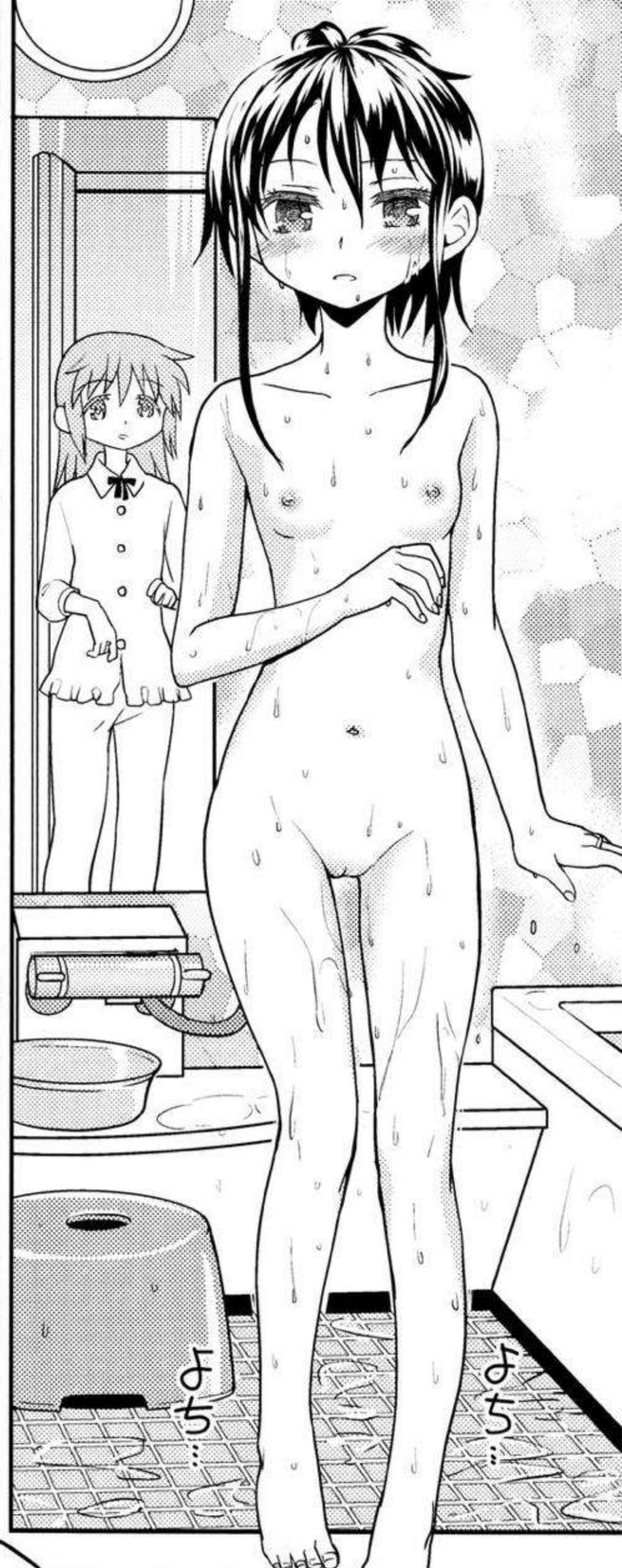




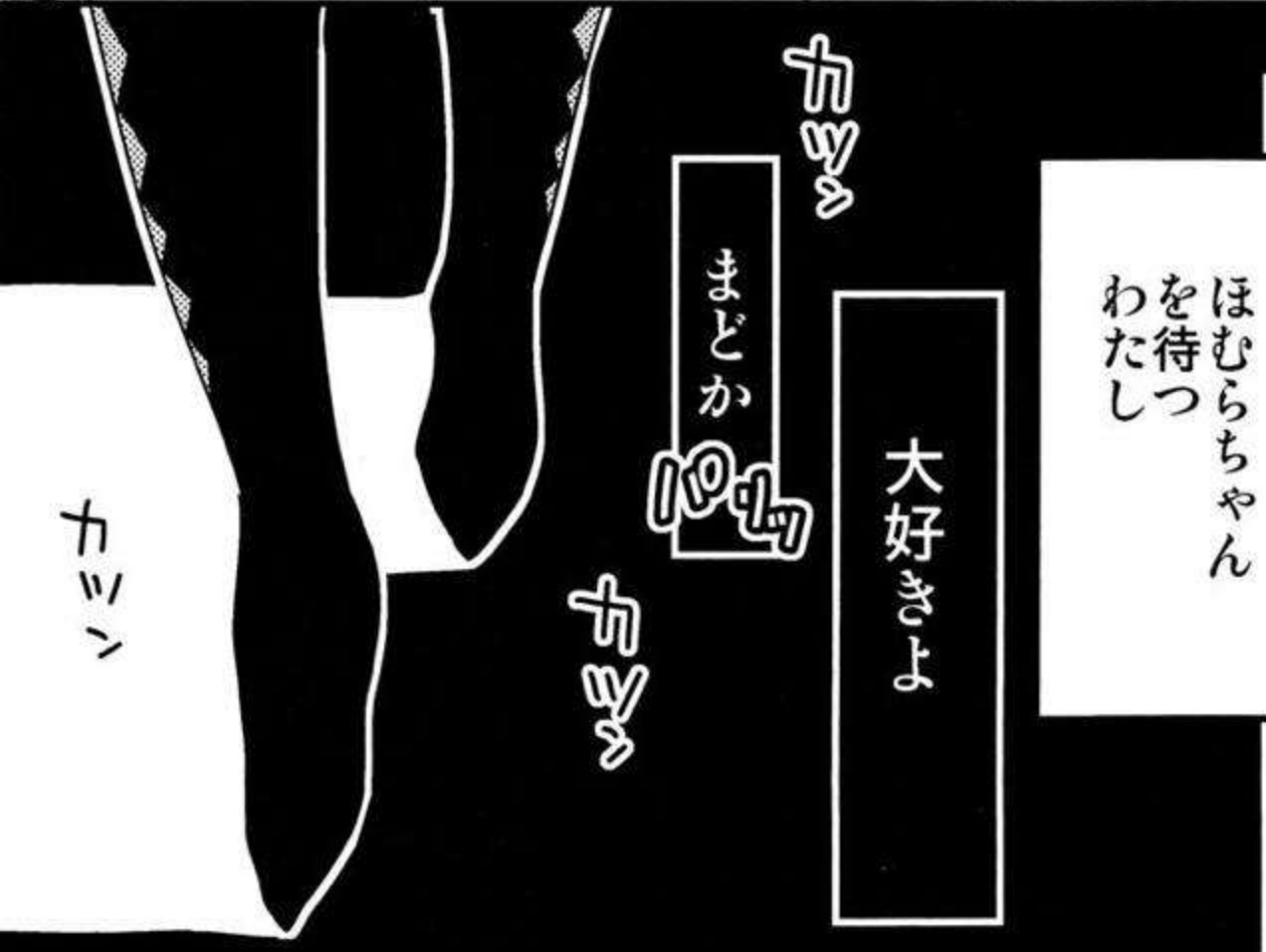
















カッパッ

巴さんは…

どうして  
あんなことなの？

キュウベえ

ママがソウルジェムの  
の真実を知りたがっ  
たからね教えてあげ  
たんだ

巴さん…  
許せなかった  
んでしようね

気高い人だから

自分がソウル  
ジェムに  
されたこと

ソウルジェムが  
魔女を産むことも

今までの魔法少女と比べると  
ほむらの反応は意外だなあ

キミは嫌だと思  
わないのかい？

魂を抜いてジェムに  
換えた事…いずれ  
魔女となる事

私は…この力が無ければ  
何も出来ない…  
自慢できるものもない  
何も持たない人間だもの

魔法少女になって  
まどかを守る力を  
手に入れられた

だから何も後悔  
することは無いわ

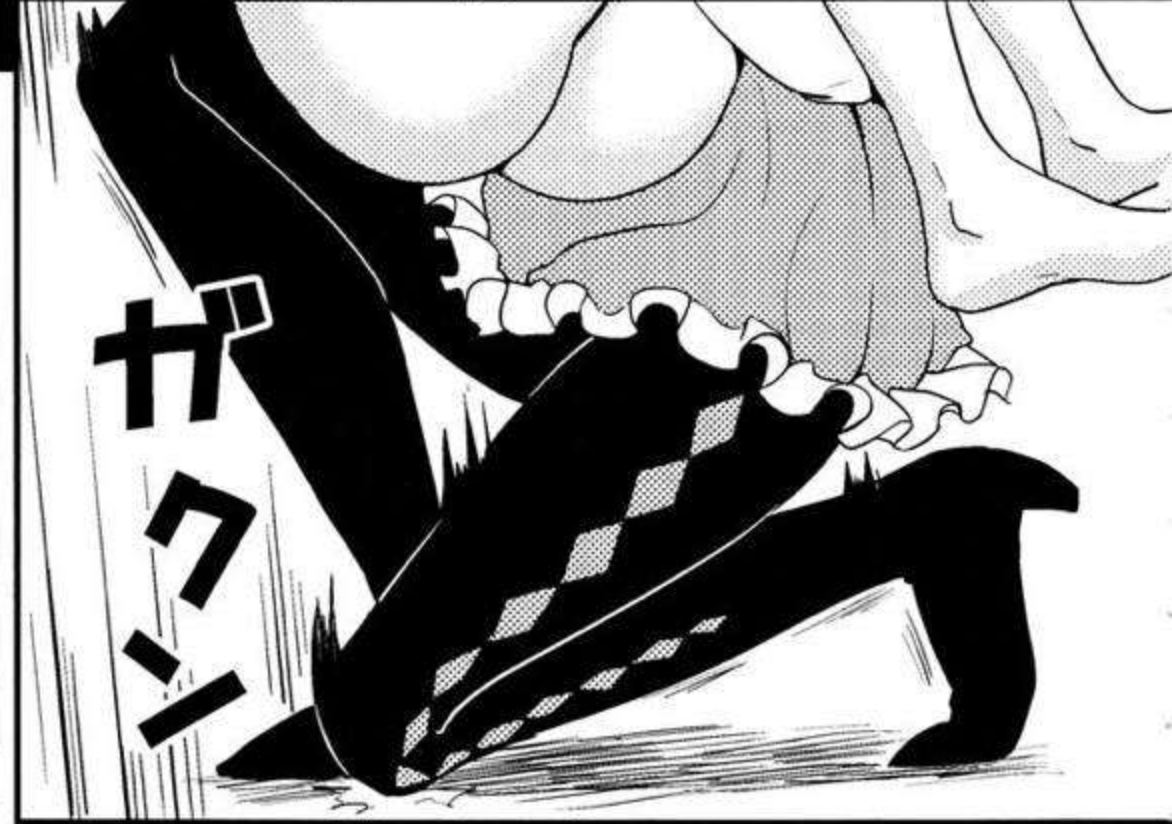
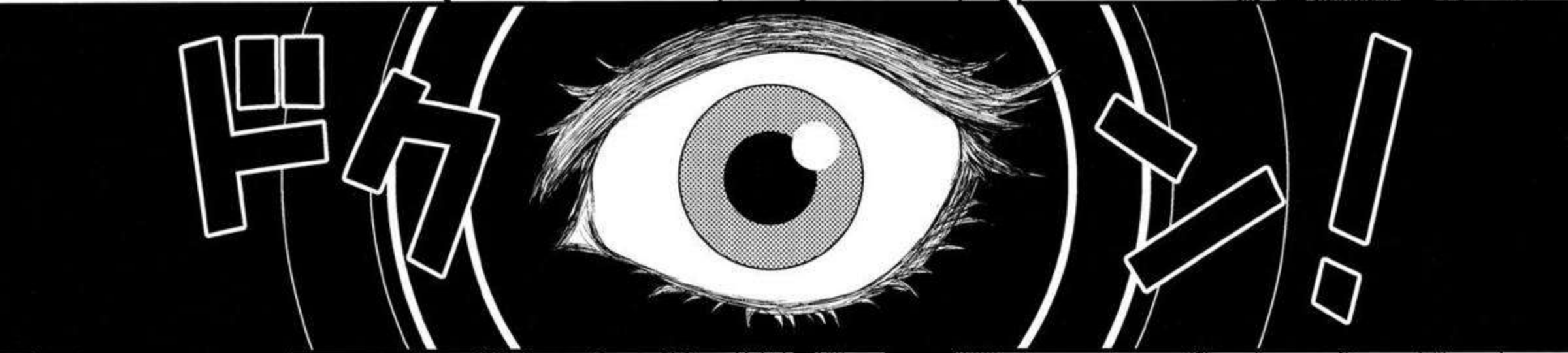
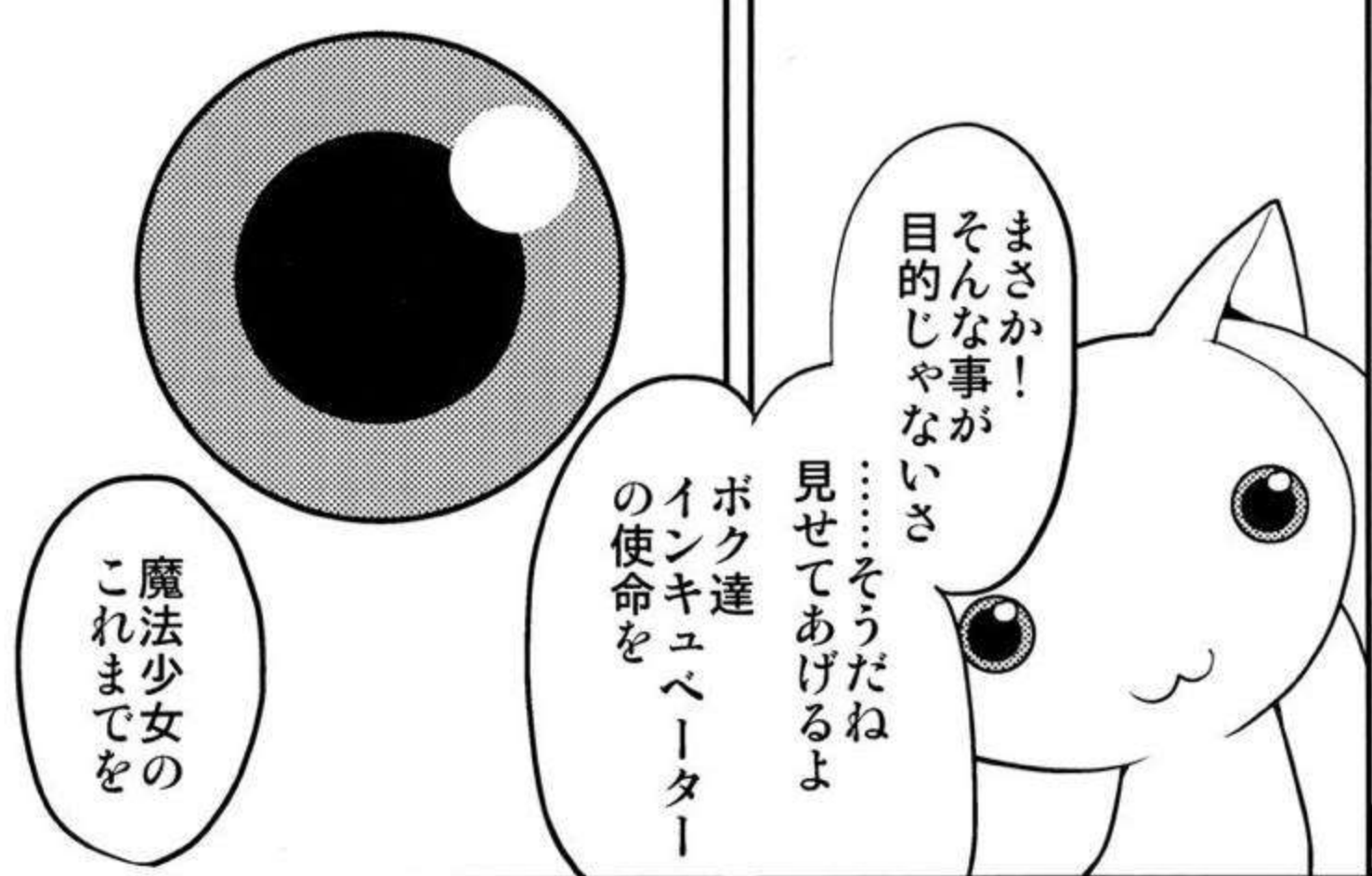
でも今回は  
守れなかつ  
たね

今回は…  
って？

キミがこの時間軸の人間  
じゃないのは察しが  
ついていたからね  
その力で何度か同じ時間を  
やり直しているんだらう？

ただ…キミが  
何者でもかまわないよ  
ボクたちの計画を邪魔  
しない限りは…









私を…  
魔女から  
守れた事…

自慢だって  
言ってくれたの!

魔法少女になって  
本当によかったって

…言っ  
たの!!



キユウベえの野望  
の為じゃない!!  
みんなの為に  
戦ってたの!!

私はそんなまどかを  
守りたいだけ…!!

無惨に死なせ  
たくないだけ!!

だからさっきも言ったけど  
魔法少女になって死ぬ事は  
宇宙を守る為なんだ  
つまり地球人類を守る為  
でもあるのにどうして  
理解できないのかなあ?

たかが一人の命の為に  
何度も同じ時間を  
やり直すなんて…  
この時間軸を犠牲にして  
まで助ける必要のある  
命とは到底思えないのだが



あるわよ!!

まどかは私の  
たった一人の  
友達…っ!!

助けるの…!!  
当たり前でしょ!?

そんな事も  
わからないの!?

死なせないし  
魔女にもさせない

宇宙なんて  
関係ない

キユウベえの  
好きにさせない!!

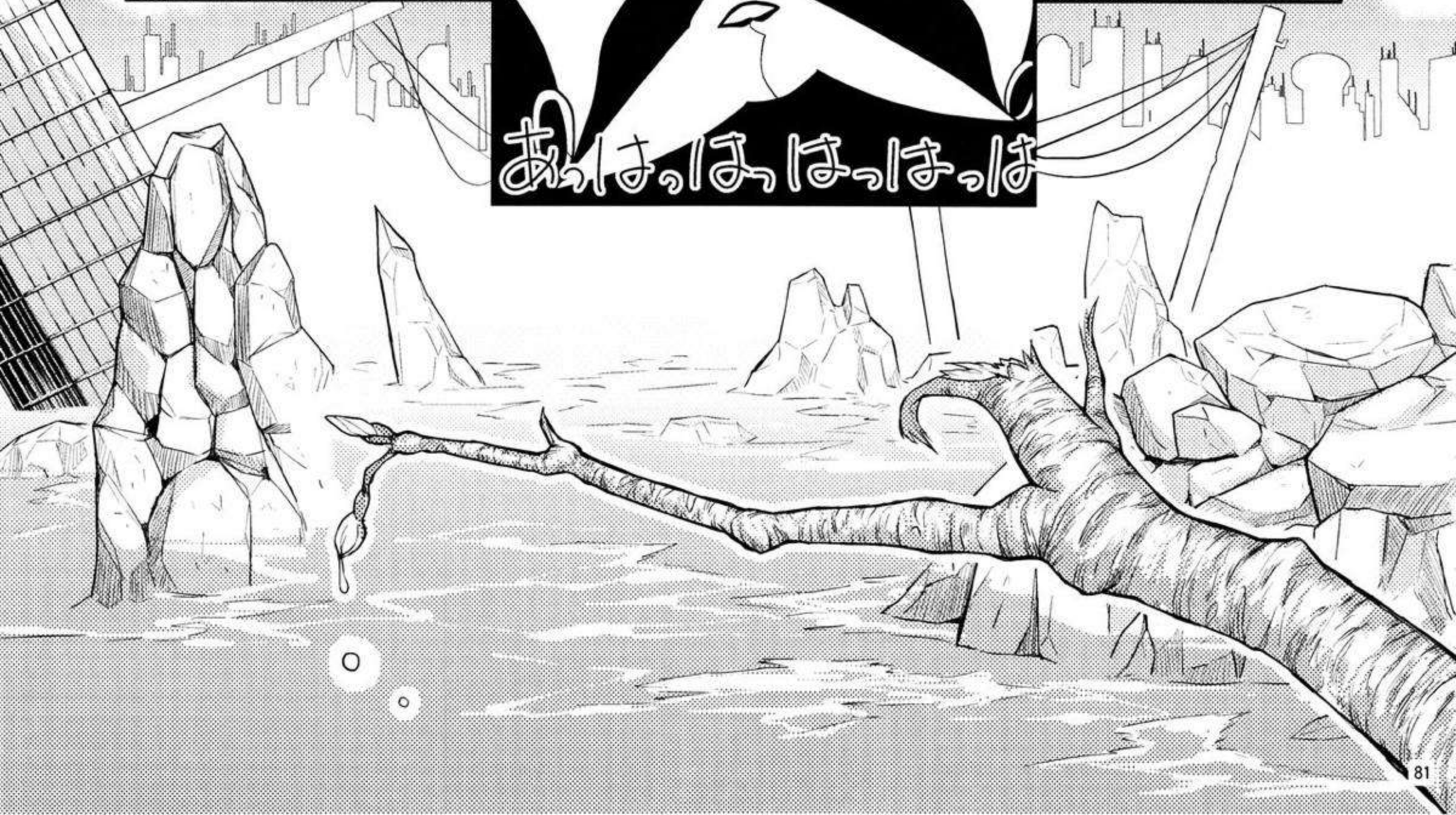
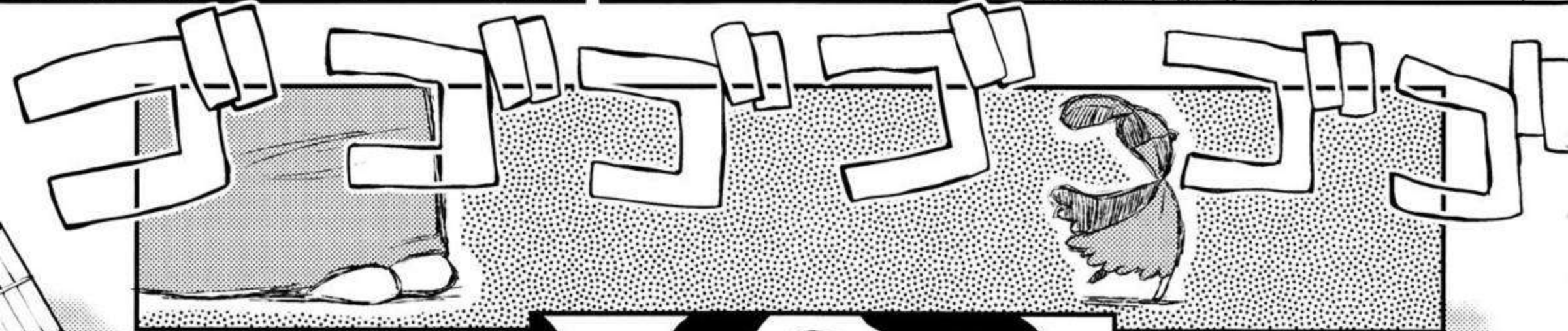




やっぱりキミも  
そういう反応  
なんだね



誰もボクの話  
聞いてくれない







嵐は  
みいつち  
ちゃった  
みたい

だから  
とても  
良い  
天気



おはよう  
まどか



とても  
静かだし



まどか



綺麗に  
しなきゃね











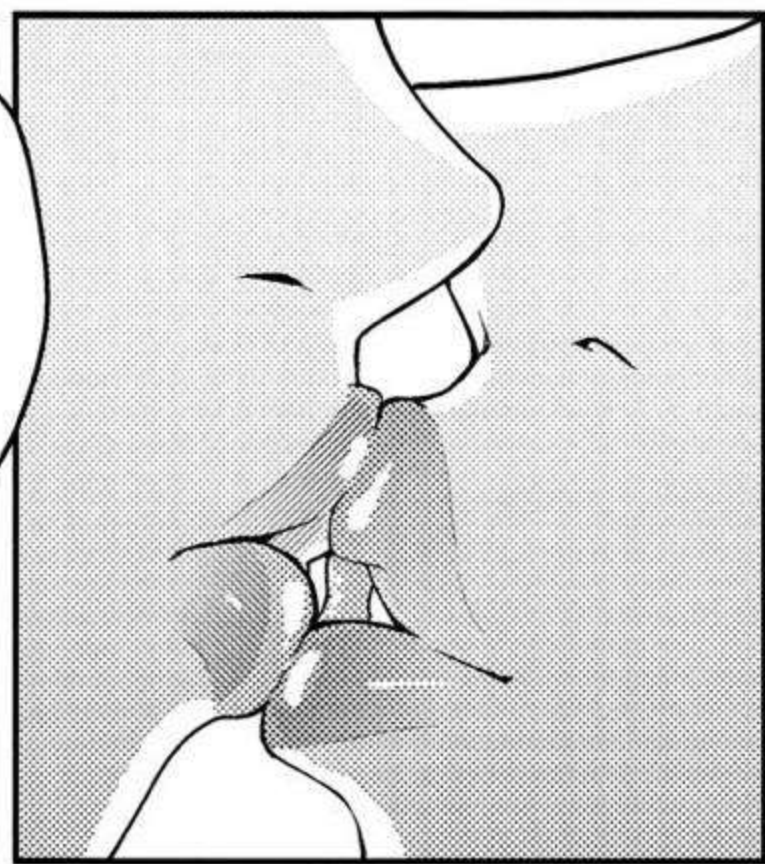


行ってきます  
まどか

また……  
会いましょう  
まどか



ありがとう  
まどか







さよなら



まどか





じゃあ曉美さん  
いらっしやあい

最初は  
おどおどして  
失敗……

その次は  
手を握って  
困らせた……

今度は……  
失敗しない

上手に  
自己紹介する

でも鹿目さんの  
顔を見たら  
泣いてしまうかも……

今日は皆さんに  
転校生を紹介します！



奥付

■発行日■  
2011年11月27日

■サークル名■  
ネダオレ

■連絡先■  
URL:<http://homepage3.nifty.com/nedaore/>  
MAIL:nedaore@gmail.com

■印刷会社■  
栄光印刷







18  
21

28  
20